

ミニ観察会記録

日時：平成31年2月24日(日)13時～15時 天候：晴 気温：13℃

場所：神奈川県自然環境保全センター 自然観察園

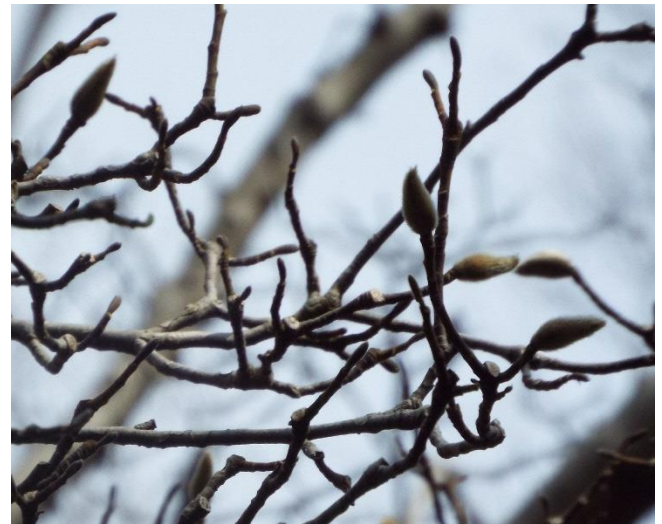
テーマ：「冬芽の観察(春近くして)」

春がもうすぐ近くまで来ている中で冬芽は花芽と葉芽がよりはっきりとわかるように大きくなってきていました。これらの冬芽は冬の厳しい風雪から芽を守るため、うろこ状の硬い鱗芽、暖かそうな毛の生えた鱗芽、不凍液？に包まれた鱗芽等植物の工夫を観察出来ました。

また早春に開花するウグイスカグラ、ユリワサビ、オニシバリ、マンサク、オオイヌノフグリなどの開花も観察することが出来ました。



大きく膨らんだニワトコの芽



開花に近いコブシの芽

今年の冬は鳥類が少ないように感じられました。それでもウグイスが早くも「ホーホケキョ」と春を告げていました。その他コジュケイ、ヒヨドリ、ジョウビタキ、コゲラなどが観察出来ました。



マンサク



オニシバリ



ユリワサビ



ヒメオドリコソウ



オオイヌノフグリ



ジョウビタキ ♀

自然環境保全センター主催ミニ観察会の当クラブ担当は、毎月第4日曜日と指定された祝日です。午後1時本館玄関前集合です。私達と午後のひとときを自然の中で過ごしませんか。

NPO法人 かながわフィールドスタッフクラブ

<http://www.npokfsc.com/>